



投資におけるリスクとリターンの関係

こんにちは。ファイナンシャルプランナーの中澤です。
よく「なるべくリスクのない商品ください」と言われます。
この「リスク」という言葉の定義が違くと話が噛み合わなくなりますし、多くの人が誤った理解をされておりますので、注意点についてお伝えしてまいります。

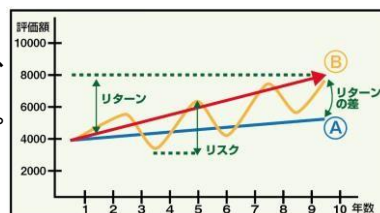
リスクとリターンについて

リスク＝デンジャー（危険）と変換したり、そのようなイメージを持っている人が多いと思います。
投資におけるリスクとは「振幅」の事です。
そしてリスクと必ずセットで考えるべきなのがリターンです。
例えば、目的地まで歩いたら、ほぼ時間的リスクがありません。
では、車で行った場合どうでしょうか？
15分で目的地までたどり着けるかもしれません。
でも事故に遭遇して渋滞にハマるかもしれませんし、駐車場が満車の可能性もあります。
それらに巻き込まれたら、到着まで30分かかるかもしれません。
その場合の振幅は15分程度となり車を使った方が先が読めないということが言えます。
つまり、徒歩に比べて車の方がリスク（振幅）があります。
とは言っても、スムーズにいけば車で行った方が15分早く着くというリターンを求めてみんな車で行くのだと思います。
もちろん、歩くと疲れる、とか車はガソリン代がかかる、といったリターンもあるでしょう。
ここで重要なのは、**リスクだけでは何が最善なのかを図れないので必ずリターンと一緒に考える必要がある**ということと、我々は日々の生活の中で常にこのリスクとリターンを考えて判断しているということです。

インデックスファンドとアクティブファンド

よく、投資信託の運用方法でインデックスとアクティブが比較され、リスクが高いのがアクティブ運用とされております。
間違いではありませんがそこだけ切り取ると真実が見えません。
例えば、世界株のインデックスは3000くらいの銘柄に分散しているのに対し、アクティブでは30くらいの銘柄に絞込んだ物もあります。
そうすると1社が倒産した際に3000分の1と30分の1ではダメージの大きさが異なる為、評価額はアクティブの方が乱高下します。
つまり、インデックスの方がリスクが少ないと言えます。
しかし、仮に過去30年間の平均利回りがインデックスが7%でアクティブが10%だとしたらいかがでしょうか？

右図に書いているように、
上がり下がり差がリスク、より高いところを目指して上がる角度がリターンです。
右図の場合、リスクもリターンもBの方が高いと言えます。



積立投資とは？

毎月定額で投資信託を買い込んでいく積立投資においての振幅（リスク）はチャンスなのです。
というのも、株価などが下がったときは価格も下がっているの、同じ1万円の積み立てでも、**多くの口数を買ひ込めるチャンスモードなので、この振幅が実は非常に大切なのです。**
また、もうひとつ重要な事が、成長の角度です。
下がり続ける事はやはりダメなのですが、角度が上向きであれば、下がってもどこかで上がってきます。
こんな風に考えると、下がる事だってチャンスですよ。
一般的にリスクは良くないモノと解釈され、リスクを抑え込もうとされますが、長期であり積み立てであれば、リスクと上手に付き合っていく方が合理的だったりします。

まとめ

銀行預金や元本保証されている金融商品は、その先では銀行や金融会社がリスクを取って投資をして多額のリターンを得る事で成り立っております。
そして、元本保証を売りに多額の手数料を抜き取り、少額のリターンをするだけなので、**物価上昇を加味すると元本割れをしているのです。**
しかもどこに投資をしたかを知る術はありません。
投資の世界では、**リスクを取った人だけが「知る権利」を手に来るのです。**
よく「この商品にはリスクがあります。元本保証はありません」とあり、この文言で投資を嫌がる人がいますが、
「この商品にはリスクがありません。確実に増えます。でも多額の手数料は頂きます。そしてあなたにはそれを知る権利がありません。」と書かれていたらどうでしょうか？
リスクだけを取り上げて投資を判断するのは間違いです。
リターン、手数料、実質的価値、知る権利、目的が必要な老後や学費などを考慮して選択することをお勧めいたします。

- ・投資に関する相談
- ・相続に関する相談
- ・保険の見直し
- ・住宅ローンの借換
- ・結婚、出産等による環境変化の相談 etc.

お金に関するご相談何でも承ります。
大切なご家族様、ご友人様をご紹介ください。

著者／中澤 賢一
保有資格／クレジットカードアドバイザー®
投資診断士 相続診断士
ファイナンシャルプランナー
MAIL / fp.nakazawa.kenichi@gmail.com
TEL / 080-7359-4129